

# 2024年度半田市立半田病院看護教育要綱

看護局

対象	研修名	目的	目標	研修方法
ラ ダ ー I	新入職者オリエンテーション	半田市職員および半田病院の職員としての認識を持ち、看護師としての基本的な心構えを養い組織の一員としての自覚を高める	・公務員としての心得を理解し行動する ・他部門との関連を理解し円滑な人間関係を築き業務ができる	・集合教育 ・グループワーク ・講義(院外講師)
	新人看護職員研修	安全で安心な看護を提供するために、社会人及び専門職として必要な知識・技術・態度・職業倫理を身に付け、基本的な看護実践能力を獲得する	・新人看護職員臨床研修マニュアル参照 ・厚生労働省「新人看護職員研修到達目標」に準じた到達目標・習得方法・評価を含み、基礎看護技術の獲得・向上を目指す	・新人看護職員臨床研修マニュアル参照
	新人看護師研修会 I	看護技術について学び、スムーズに職場に適應できる	・臨床に必要な知識・技術を習得し、患者にとって安全・安楽な看護ケアを実践する	・認定看護師によるシミュレーション研修
	新人看護師研修会 II	・看護師としての判断について学び、多重課題に対応する ・チームメンバーの役割を理解し、急変・救急時の看護実践を行う	・多重課題時の優先順位を理解する ・迅速評価を用いて異常を察知し、緊急性を判断する	・急変・救急時の看護、ロールプレイ、グループワーク
	マナ・be研修	基本的な看護について理解し、臨床での看護に役立てる	・各研修の目標に準ずる	月1回
II	実践した看護を振り返って	自己の看護実践を振り返り気づきを得る	・ある一つの看護場面を振り返り、自己の看護実践についてまとめる ・自分の目指す看護師像について考える	・実践した看護を振り返って発表する
III	事例検討発表会	自分が担当した患者の看護過程の展開について熟考する	・看護過程の展開をまとめる ・質疑応答に積極的に参加し自分の看護について深く考える	・自分の受け持った患者の看護展開を事例としてまとめ発表する
	プリセプター研修会	プリセプターとしての役割を發揮し効果的に新人の育成を行う	・6月のメンタルヘルス研修後の実践評価を行う ・新人指導上の問題点及び悩みを抽出し解決策を検討する ・プリセプター同士、お互いの悩みを共有し支援し合う	・グループワーク
	看護観発表	自分の看護観を明確にする	・4年間の看護実践を振り返り看護の役割モデルとなれるような場面をまとめる ・他の参加者の看護観からも学び、自身の看護観について深く考える	・当日レポート提出 ・看護観発表
	臨地実習指導者研修会 I	臨地実習指導者としての役割を認識し、看護教育活動に活用できる能力を養う	・看護教育活動における臨地実習指導の位置付けを理解する ・学生の特性を学び効果的な指導について考える ・自分のめざす指導者像を明確にする	・講義(院外臨地実習指導者講習会受講者) ・グループワーク
	臨地実習指導者研修会 II	臨地実習指導者としての役割を認識し、看護教育活動に活用できる能力を養う	・臨地実習指導上の問題点を抽出する ・学生の特性に合わせた効果的な指導方法について検討し、次への課題を明確にする ・自分自身の看護教育観について考える	・講義(院外臨地実習指導者講習会受講者) ・グループワーク
	災害研修会 I～III	災害拠点病院職員としての認識を持ち、災害時に自律してリーダーシップを發揮する	・災害拠点病院の役割と院内体制について理解する ・災害についての基礎的な知識・技術を理解する ・過去受講者や院内認定看護師と協力し、自部署での災害対策に取り組む	・講義とグループワーク START法・PAT法、トリアージタグ避難方法、エリア設置 クロノロジー、トランシーバについて
	看護研究基礎研修会	看護研究に取り組む準備が整う	・看護研究計画書の書き方がわかる ・文献検討の必要性を理解し実践できる	・講義 ・グループワーク ・個人ワーク
IV	リーダーシップ研修その2	自分の置かれている立場でのリーダーシップが發揮できる	・リーダーシップについて理解する ・問題解決技法を理解する ・リーダーとしての役割を果たすための行動目標を見出す	・講義 ・グループワーク
管理者	看護課長・看護長合同研修会	看護に求められるニーズに対応し、質の高い看護が提供できるようマネジメント能力を養う	・研修参加者が情報提供し、情報を共有する ・グループワークを通して看護管理者として意図的に学習する ・自部署の看護管理実践上の課題とその対策について探求する	・年2回 10月・2月 ・研修参加者の報告 ・グループワーク ・看護管理実践報告
看護助手	看護助手ランチョンセミナー	看護技術の基礎を学び、日常業務に活かすことができる	各内容について学ぶ	・講義(看護助手部会メンバー) ・実技
看護職員全員	看護研究発表会および学会・研修報告会	臨床看護研究を通して看護の質の向上に寄与する 学会及び研修会に参加した学びを共有する	基本的な研究過程を修得する 各部署及び各委員会活動での看護実践や研究の成果を発表する 発表内容を客観的に評価する能力を養う 学会や研修会の学び目標などを要約し伝達する 意見交換を図り実践可能な内容を見出す	・発表会 年2回 6月・12月 ・院外発表時、この発表会で事前発表する